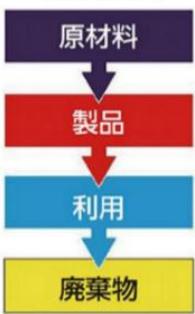


展示No.	提案名	区分	分類
岩手県 15	Car to Car リサイクルを目指す 東北域内の廃棄プラスチック回収システム	その他 工法	CN 新規性 その他(業界最先端)
提案の狙い	適用可能な製品/分野		
<input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 生産(作業)性向上	<input type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input checked="" type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input type="checkbox"/> その他 ()	自動車部品、内装部材、電装品、環境負荷軽減	
従来	新技術・新工法		
【東北での自動車リサイクルの課題】 <ul style="list-style-type: none"> ●自動車製造の廃材、特にプラスチックを破碎対応できる業者が少なく、多くが県外まで未破碎のまま輸送している。 ⇒輸送コスト大、環境負荷大 ●域内の処理は、埋立て等、廃棄されるケースが多い。 ⇒希少資源の海外流出の可能性大 【自動車リサイクルを取り巻く環境変化】 <ul style="list-style-type: none"> ●サプライチェーン排出量(SCOPE3)への対応 ●再生プラスチック利用20%への対応 <div style="background-color: #f4a460; color: white; padding: 10px; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 東北でのリニアエコノミーから サーキュラーエコノミー移行が必要 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>リニアエコノミー (線型経済)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>サーキュラーエコノミー (循環経済)</p>  </div> </div>	【東北での廃材の破碎処理・資源化の実現】 <p>⇒トラック50台の自社運搬体制により、自動車製造の廃材をミルクライン方式で回収し、ニーズに応じて破碎・分離。</p> <p>⇒プラスチックだけではなく、金属付きの部品なども、既存技術と設備で素材分離と国内循環ルートでリサイクル。</p> <div style="background-color: #90EE90; color: black; padding: 10px; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 東北でのサーキュラーエコノミーな 回収システムを実現 </div> <div style="text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">  <p>ニッコーで素材を破碎・分離することでリサイクルの可能性が上がる</p> <p>素材</p> <p>別市場からの再生資源投入</p> <p>部品製造</p> <p>車両製造</p> <p>使用</p> <p>廃棄・解体 (自動車リサイクル法)</p> <p>破碎・選別 (自動車リサイクル法)</p> <p>様々な性状・形状の金属やプラスチック廃材</p> <p>リサイクル</p> <p>原材料</p> <p>製品</p> <p>利用</p> <p>廃棄物</p> </div>		
セールスポイント(製造可能な精度/材質等) <ol style="list-style-type: none"> ①プラスチックや金属付きの部品などを引き取り、破碎・分離し、自動車製造向けに再利用される国内循環の流通にのせる。 ②車1台製造あたりの排出量(SCOPE3)を軽減。 	問題点(課題)と対応方法 <p>2035年に向けて、プラスチック自体の素材分離や、分離精度の向上、処理量の拡大など、設備投資と技術確率が必要であり、市場を鑑みながら暫時対応予定である。</p>		
開発進度 (2026年1月 現在) 試作/実験段階	無		
従来比較	コスト 1000t輸送試算 48%削減	品質 生産性 作業性 その他(CO2発生) 1000t輸送試算 87%削減	
会社名	ニッコー・ファインメック株式会社		
連絡先	URL : https://www.nikkofm.co.jp/ Tel No. : 0191-56-2601 E-mail : info@nikkofm.co.jp		
部署名:ソリューション推進室			
担当名:柏原 淳			
主要取引先	海外対応 <input type="checkbox"/> 可 [生産拠点国] ■ 否		
トヨタ関連会社			